

## 講演抄録

口は命の入り口、心の出口と言われます。口から栄養を摂り、生命活動を維持させます。また自分の気持ちを伝え、コミュニケーションを可能にします。その口の健康を守るのが歯科です。私も歯科の端くれとして、口の健康を守ると同時に、“食べる”を守る事にも力を入れています。例えば、摂食嚥下機能が低下し、食事が思う様に取れない在宅患者さんに対して、多職種で“食べる”を支えるための連携作りとして、「食べる輪」を立ち上げました。他にも、突然、身内の介護を余儀なくされた男性は、孤軍奮闘しながら介護をするケースが多々あります。そのストレスの多くが経験の少ない1日3食の食事作りや、食事介助です。そこで、“食べる”に重点を置き、男性が集える場として、「男の介護教室」を立ち上げました。

今回貴重な機会をいただきましたので、それらの取り組みについてお話をさせていただきます。

### 現職

石巻市雄勝歯科診療所 所長、石巻障がい児・者歯科診療所 指導医、松本歯科大学 非常勤講師  
日本コンピューター学園 東北保健医療専門学校 非常勤講師

### 略歴

2003年 松本歯科大学卒業、2003年 松本歯科大学 障害者歯科学講座 入局、2010年 松本歯科大学 大学院卒業 学位取得、2012年 松本歯科大学 障害者歯科学講座 講師 退職、2012年 石巻市雄勝歯科診療所 所長、2012年 松本歯科大学 非常勤講師、2017年 石巻障がい児・者歯科診療所 指導医（兼任）、2021年 日本コンピューター学園 東北保健医療専門学校 非常勤講師

### 役職

日本障害者歯科学会 代議員、大規模災害支援委員会 副委員長、地域医療推進委員会 委員、日本障害者歯科学会 指導医 専門医 認定医、日本摂食・嚥下リハビリテーション学会 認定士、歯科臨床研修医 指導医、宮城県保険医協会 理事、石巻圏摂食嚥下研究会 会長、男の介護教室 代表、雄勝里山プロジェクト 名誉会長

### 主な講演・執筆活動

- ・【動画】MED ぐんま 2019 河瀬 聡一郎、<https://medjapan.org/life/kawasesoichiro2019gunma/>
- ・NHK おはよう日本 「口の機能低下から全身に広がるフレイル」 2019. 12. →
- ・コムネット会員情報誌「Together」 「復光」と歯科の夜明け、男性介護者への熱いエール
- ・脇本仁奈、松尾浩一郎、河瀬聡一郎、隅田佐知、植松紳一郎、藤井 航、馬場 尊、小笠原 正：頸部回旋の角度変化が咀嚼中の食塊通過経路に及ぼす影響、老年歯学 25(1), 2011
- ・「食べる」と「笑う」を支える摂食嚥下の専門家に学ぶ1日 ～いいご近所づくり大会議 2018～ 東京都千代田区永田町 河瀬聡一郎、戸原玄(歯科医)、若林秀隆(医師:リハ栄養)
- ・最期まで口から食べられる街づくりフォーラム全国大会 ～ごちゃまぜ社会でつくる未来～ 東京都新宿区 2019.9.1
- ・男の介護教室&男性介護者と支援者の全国ネットワーク 第3回 東北大会「男技」2018
- ・歯界展望「災害時の経験を活かすためには」 中久木康一、河瀬聡一郎ら 2019. 1 医歯薬出版
- ・栄養と料理「食と健康の仕事人」 2021. 9 女子栄養大学の月刊誌
- ・ライブドアブログ「雄勝歯科診療所 河瀬聡一郎の紹介」 松歯大災害支援隊隊長としての体験 2013. 5.
- ・京都市中京区在宅医療・介護連携支援センター主催「災害から身を守り教訓を未来へつなげる ～命を守る 口腔ケア～」 2020.2
- ・新聞クイントオンライン 2020年1月号掲載
- ・TEAM 防災ジャパン「リレー寄稿 地域防災の担い手」
- ・石巻圏摂食嚥下研究会「食べる輪」presents 食べる喜び いつまでも 2020.9.29
- ・Dentalism(デンタリズム) 「東日本大震災を機に、被災地での歯科に取り組む医師が語る地域医療の未来とは」 2021.3.25
- ・「東日本大震災12年 診療続ける石巻で 松本歯科大学元講師 河瀬さん」 信濃毎日新聞 2023. 3. 1→
- ・石巻市社会福祉協議会 HP 「3年ぶり、「雄勝地区 男の介護教室」開催!!【雄勝支所】」 2022. 6 ↓
- ・くちビルディング選手権 (旧名 オーラルオリンピックゲームス [オラリンピック])・・・活動休止中
- ・沖縄県歯講演会「災害に備えた障がい者のある方への医療～東日本大震災の被災地の歯科医からの提言」 2023.2.25

